

この広告の書籍の価格は定価で消費税が含まれています（改定の場合もございます）。

堆肥のつくり方・使い方 原理から実際まで



藤原俊六郎著 堆肥の効果、つくり方、
使い方の基礎から実際までを図解を多用
してわかりやすく解説。材料別のつくり
方と成分、作物別使い方、堆肥の成分を
含めた施肥設計例も実践的に示す。

●1500円

堆肥 とことん活用読本 身近な素材—なんでもリサイクル



別冊 現代農業 畜産廃棄物、野菜残渣、
剪定枝、生ごみなど、身近な廃棄物を何
でも活用。堆肥施用の意味、素材の特性、
堆肥の作り方・使い方、優良事例まで、
農家の知恵を集大成。

●1200円

有機栽培の肥料と堆肥 つくり方・使い方



小祝政明の実践講座1 小祝政明著
有機栽培の3つの基本資材Ⅱアミノ酸肥
料、堆肥、ミネラル肥料の働きと、作り方、
活用の実際を豊富な図解で紹介。

●1800円

話題の新刊

青木流 野菜の シンプル栽培

ムダを省いて手取りが増える



青木恒男著
元肥・耕耘・堆肥・
農薬不要！ 発想
転換で資材・作業
のムダを徹底的に
減らす。

●1575円

山で暮らす 愉しみと基本の技術



大内正伸著 木の伐採と造材、小屋づくり、
石垣積みや水路の補修、囲炉裏の再生など、
山村に暮らすために
必要な力仕事、技術
の実際を詳細なカラ
ーイラストと写真で
紹介。

●2730円

10月号をお読みの方に おすすめの本

(価格は税込)

有機栽培の基礎と実際

肥効のメカニズムと施肥設計

小祝政明著



本当は化学肥料でつくるよりずっと有利で効果的。有機栽培のしくみと実際がまるごとわかる一冊。

●2700円

堆肥・有機質肥料の基礎知識

西尾道徳著



連年の施用量と化学肥料削減量の計算など、効果的で過剰やアンバランス化を防ぐ使い方の基礎。

●2200円

身近な素材でつくるボカシ肥・発酵肥料とことん

別冊 現代農業



生ごみ、くず、かす、落ち葉など身近な有機物をボカシ肥・発酵肥料に。天恵緑汁も収録。

●1200円

新版 緑肥を使いこなす

上手な選び方・使い方

橋爪健著



土壌病害や雑草抑制、農薬飛散防止や景観美化など、新世代緑肥の利用のすべてを最新事例で解説。

●1850円

土・肥料の事典

肥料便覧 第6版

塩崎尚郎編



肥料を22タイプに分けて特性を詳述。B.B.、作肥効調節型、汚泥各肥料や堆肥化資材を充実に。

●4500円

肥料土づくり資材大事典

農文協編



環境に配慮し、高品質を実現する資材選びのバイブル。各肥料・資材について成分、肥効、使用方法、注意点など詳述。

●20000円

新版 土壌肥料用語事典

藤原俊六郎他編著



土壌、植物栄養、土壌改良、施肥、肥料用土、土壌微生物、環境保全、情報関係の用語を網羅。

●2800円

現代農業バックナンバー

堆肥栽培元年

2009年1月号



先駆者が語る「堆肥栽培」とは何か(原料、作り方のコツ、熟度チェック、施用量計算、撒き方)他

●800円

マメ科を活かす

混植、肥料、防除、健康

2009年5月号

●800円

堆肥をまく肥料をまくコンゴジ

道具・機械の使いこなし技

2009年3月号

肥料代減らしハンドブック

土壌・肥料大特集

2008年10月

●800円

光合成細菌&納豆・乳酸・酵母菌

2008年8月号

●800円

肥料代が安い人の技、公開

効率的な施肥法、安い肥料

●800円

新しい土壌診断と施肥設計

畜産堆肥で高品質持続的農業

武田健著



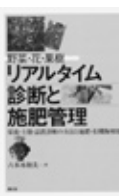
5つのキーになる数値による実践的な土壌診断法と施肥設計、良質堆肥のつくり方と利用法を公開。

●2100円

リアルタイム診断と施肥管理

栄養・土壌・品質診断の方法と施肥・有機物利用

六本木和夫著



リアルタイム診断の方法と、作物と土壌の養分状態を的確につかんだ施肥管理を実践的に紹介。

●1700円

有機農業の実践から「土」を解明

生きていく土壌

E・ヘニツヒ著



土の全体像と豊かさの秘密。植物・微生物・鉱物・人間が織り成す熟土形成の摂理と目指すべき土づくり。

●1995円

ここで紹介した本のご注文は

- ①本誌巻末のFAX注文書かとじ込みハガキでお申し込み下さい。送料は、何冊でも1回400円でお届けします。
- ②「田舎の本屋さん」会員は送料無料
農文協の会員制通販サービス。入会金無料、年会費1000円で入会登録。何回、何冊注文しても送料無料。巻末のとじ込みハガキでお申し込みできます。
- ③最寄りの書店でお求め下さい。
店頭がない場合でも、お取り寄せできます。

うかたま

季刊 A4変型判 定価780円 年間31200円

16号 2009秋

特集・村の粉もの

こねる加減は、ばあちゃんの手が知っている

—懐かしくてやさしい五穀の恵み。



山梨 明野村のほうとう、群馬 片品村のやきもち／地粉のだんごめし・おやつ（いぜもち、きやあもち、たかきびもち、豆だんご、はつたい粉だんご、だんご飯、はげだんご、あん巻き、ぼりりだんご、そばのこがし、だんご汁、柳ばつとう、なべやき、ひらやちー他）／日本の粉と粉食文化／シアワセのお好み焼き他
 ●小豆あんの洋風デザート／林弘子さんに教わる「しよがのシロップ漬け」／みうたさんの雑穀おやつ 押し麦の蒸しパン

本屋のない町に
本を届ける
通販書店

田舎の本屋さん

開設10周年

- *何冊、何回注文しても送料は無料（会員外の方は、送料一律1回400円）
- *お支払いはコンビニ・郵便局・口座引落しなどで
- *こんな本ないかな…本探しのお手伝いも
- *目録や新刊案内、各種イベントやセミナー案内など情報や各種サービスをご提供

年会費1000円
入会金無料

「田舎の本屋さん」事務局
農文協 企画開発局内
TEL03-3585-1141
FAX03-3585-3668



ホームページ
<http://shop.ruralnet.or.jp/>

食農教育

隔月刊 B5判 定価800円 年間4800円

19月号 No.70 わたしのサイズ 炒る・挽く・煮る

炒る・挽く オープンレンジとミキサーできな粉づくり、石臼Q&A／煮る 地方で違う煮豆食べ比べ、炊飯器でふっくら煮豆、他
 特集2 秋からはじめる給食畑 学校農園で給食5割自給他

21世紀の日本を考える（食料・農業・農村）

年4回 A5判 定価6000円 年間24000円

146号 8月 特集・農商工連携で、地域の六次産業化

—「水田フル活用」の連携ビジネス・提言と事例集—
 ①農商工連携はこうありたい だげんかせんといかん！みやぎきブランドを農商工連携で「ブームから定番・定着」へ—宮崎県知事・東国原英夫、他—
 ②連携して「水田フル活用」へ—③商工会との協力で地域に活力を—④農商工連携を支援する制度&情報集